

特集 インタビュー

森を育み、樹を生かす

2006年に創業100周年を迎える新宮商行(北海道小樽市・坂口栄治郎社長)は、山林経営から木材貿易、さらには木質住宅部材の製造販売や森林機械開発、チェーンソー等の機械輸入など幅広く事業を手掛けている。また、木質用油性ステイン「オリンピックステイン」の日本代理店として30年の販売実績をもつ企業としても知られている。

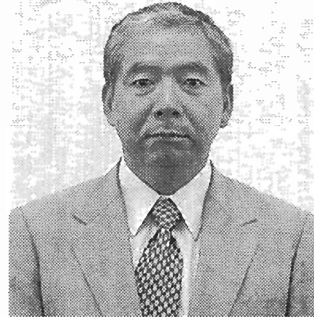
同塗料は、米国で76年の実績をもつ人気ブランド。現在、PPGインダストリース社(米・ピッツバーグ)がオリンピック社を買収しており、販売権を有している。

同社が日本で「オリンピック社の塗料」を扱うことになったきっかけは、30年以上も前に同社長が木材を主体とする事業に派生する商品として、かねてから米国の大手木材会社で採用されるなど、既にビッケネームであった同塗料を日本で扱いたいと申し出たことから始まる。極東での扱いは初めてであった。

坂口社長は同塗料の魅力

について「塗りつぶして24色、半透明で23色のカラーバリエーションを用意している。微妙な色合いを好むユーザーのニーズを満たせるのはこの塗料において他

微妙な色合い発現する 木材の付加価値向上に寄与



新宮商行 社長 坂口 栄治郎氏

設計士などプロはもちろん、自身でデッキなどを塗る一般生活者も多い。また、リピーターが多いのも特徴である。

今後の販売方針について坂口社長は「当社は木材会社であり、エンドユーザーに木材を永く美しく使ってもらくことで、生活に満足と豊かさを感じてもらいたい」と願っている。環境の時代において木材が好まれる流れにある。その中で、木地を生かせるPPG社の『オリンピックステイン』はニーズに合う製品である。木材の付加価値向上に向け、積極的に紹介、販売していきたい」と抱負を述べている。

一方、PPGジャパン工業用塗料部マーケティングマネージャー日本担当ジュリアンM・ペインショア氏は「当社は顧客に最適な塗料を提供するために、これまで全世界の特異な技術をもつ塗料メーカーを数十社買

取し、事業の基盤を確固たるものとしてきました。1989年に『オリンピックブランド』がPPGグループブランドに加わったことは、その成功例の一つといえます。このような戦略的買収は、今後も積極的に行われていくでしょう」とコメントする。

①木に浸透して耐候性に優れ、木の呼吸を妨げない
②使用方法が簡単である
③木目・木肌が生かせる
④カラフルな塗装が可能である
⑤塗り替えが容易である
⑥食品衛生試験において確認済みで、鉛成分を含まず環境に優しい。

▽木材の自然の風合いを引き出し、美しさを保護する「オイルステイン」セミトランスパーレント(半透明23色) Ⅱ木製サイディング・フェンス・屋外家具等の外装への使用。
▽「オイルステイン」リッドカラー(濃色24色) Ⅱ外装用木製部材全般への使用。
▽木肌を保護し、美しさを際立たせるデッキ専用塗料「デッキステイン」(半透明12色) Ⅱ激しい往来や摩擦、照りつける太陽にさらされている外装用木製デッキ・手すり・フェンス・家具等への使用。
▽木目の美しさと自然の風合いを保持する木質専用塗料「ウォーターガード(ウッド)」(透明) Ⅱ外装用木製部材全般への使用。
本製品の購入・問い合わせは、新宮商行木材部東京建材課(☎03・3649・7131)まで。

にない」と絶賛する。

同塗料の購入は、同社に直接連絡する方法とインターネット上に開設しているサイバッシュアップからの2通り。直接ユーザーとの接点をもつことで、より正確に要望を汲み取りたいとしている。購入者は、建築・



発行所 塗料報知新聞社
編集印刷発行人 有馬得之
本社 電話(03)3260-6111
東京都新宿区矢来町3番地
FAX(03)3260-6116
振替口座 00170-5-196510 番
関西支社 電話(06)6244-0601
大阪市中央区南船場3-3-27 (サンエビル)
FAX(06)6245-4091
振替口座 00900-2-120509 番
購読料1か年(消費税込み)19,950円
URL http://www.cpi-media.co.jp/toryo/

日本専門新聞 協会加盟紙
©塗料報知新聞社 2005